

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	☒ 安全 ☐ 防災 ☒ 環境 ☐ コスト ☐ ICT ☒ 品質 （該当する分類に○を付けてください）																							
技術名称	高耐久処理木材・防火木材・熱処理木材及び木材劣化について	担当部署	福岡事務所																					
NETIS登録番号		担当者	坂本 健也																					
社名等	株式会社アリモト工業	電話番号	092-292-2070																					
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 日本の国土面積3779万haのうち森林は2512万haであり、森林率は68.2%とされており、私たちの国土の7割は森です。先進国の中ではフィンランドに次いで2番目に森林率が高く、世界でも有数の森林国と言えますが、実際の供給は、40%程度しかされていないという現状であり、木材の利用促進が必要とされている。 2. 技術の内容 高耐久性処理木材（O&Dウッド）は、公的機関（森林総合研究所）において腐朽試験で現在29年を経過しても良好であり、その高耐久性から土木分野でも信頼が高く、安心の10年保証を実現いたしました。また、国の認定と徹底した品質管理で、内外装用に燃えにくい加工を施した安心の防火木材を開発。合わせて、木材を約180°～240°の高温の水蒸気下で熱処理すると、木材の組織は変性し、高い防腐性能・寸法安定をもった優れた材料を開発いたしました。 3. 技術の効果 高耐久処理木材は、その高い耐久性から土木分野でも信頼が高く安心な材料として幅広く使用されております。防火木材は、国土交通省大臣認定を取得しており、難燃・準不燃・不燃材料として内装用として使用されております。外装用は、準防火地域の外装材として使用されております。 4. 技術の適用範囲 高耐久性処理木材は、公園等におけるパブリックスペースの外構木製構造物や擁壁・護岸・谷止・沈床などに使用。防火木材は、建築構造物の内装用・外装用として使用。水蒸気式高温熱処理木材は、建築外壁やデッキなど屋外など。 5. 活用実績 <table border="0"> <tr> <td>国の機関</td> <td>2 件</td> <td>（九州</td> <td>2件</td> <td>、九州以外</td> <td>0件</td> <td>）</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>50 件</td> <td>（九州</td> <td>40件</td> <td>、九州以外</td> <td>10件</td> <td>）</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>10 件</td> <td>（九州</td> <td>10件</td> <td>、九州以外</td> <td>0件</td> <td>）</td> </tr> </table>			国の機関	2 件	（九州	2件	、九州以外	0件	）	自治体	50 件	（九州	40件	、九州以外	10件	）	民間	10 件	（九州	10件	、九州以外	0件	）
国の機関	2 件	（九州	2件	、九州以外	0件	）																		
自治体	50 件	（九州	40件	、九州以外	10件	）																		
民間	10 件	（九州	10件	、九州以外	0件	）																		

6. 写真・図・表

防火木材 スーパーパネル/コシフネン



水蒸気式高温熱処理木材 サーモウッド

